

## 子どもの事故防止



現在日本では、「不慮の事故」が子どもの死亡原因の上位です。

0歳児では窒息が多く、1歳から4歳では交通事故や水の事故が多くなっています。また、事故に至らないまでも、ひやりとした経験は、子どもがいる家庭なら、何度かあるのではないのでしょうか？ 子どもを事故から守るのは大人の責任です。家族全員で今一度事故防止について考えてみてください。

お子さんの『母子健康手帳』をじっくり読むことはなかなかないかもしれませんが、子育てのポイントがしっかり詰まっています。事故防止についても、年齢別の予防ポイントがあります。異物による窒息のときの対応や心肺蘇生法も載っています。

母子健康手帳といっしょにお渡しする「赤ちゃん&子育てインフォ」や、健康診査時に配る「わが家の安心ガイドブック」も参考にしてください。

救急安心カードは記入できていますか？ 本当に必要なときには、あせって住所や電話番号も分からなくなります。いざというときのために、日ごろから備えをしておきましょう！

問い合わせ こども課母子保健係 (☎92-8261)

「わが家の安心ガイドブック」や、緑色の表紙の「赤ちゃん&子育てインフォ」、もしものときのための「救急安心カード」。子どものために読んだり備えたりしておきましょう。

### キッズにっこり 家庭応援談

2

### 栄養委員さん おすすめおやつ

#### 3色団子

(1人分 約118 kcal)



#### ◆材料・数量 (4人分-8串分)

- A……白玉粉=100g、絹豆腐=100g、砂糖=大さじ1、水を適宜
- ホウレンソウ……葉先1束分
- ニンジン……30g

#### ◆作り方

- ①ホウレンソウはゆでて水につける。水気をきってみじん切りに。ニンジンすりおろしてラップをし、電子レンジで1分ほど加熱。
- ②Aを混ぜ、3等分し、一つはそのまま。一つはホウレンソウを混ぜ、一つはニンジンを混ぜる。耳たぶ程度の固さで丸める。
- ③沸騰した水で②で作った団子をゆで、浮かんで1分ほどしたら冷水にとり、くしに刺す。

#### ◆アドバイス

お好みできな粉などをかけてもよい。

## 輝いている人

### 「学校の楽しさ」をメッセージにしたためた



第7回全日本年賀状大賞コンクールの写真部門でNHK学園賞を受賞

三宅 裕香子さん(西阿曾)

郵便事業会社主催の全日本年賀状大賞コンクールの写真部門でNHK学園賞を受賞したのが阿曾小学校5年の三宅裕香子さんだ。年賀状作りをきっかけに、手紙の良さを知ってもらおうと行われているこのコンクール。版画や絵手紙などの4部門に全国から8万224点、写真部門には1391点の応募があった。NHK学園賞は年賀状大賞と日本郵便賞に次ぐ賞で、3賞合わせても写真部門の受賞者は全国で12人。

受賞作品は、校庭にある紅葉した2本の木を題材にした。「木の幹が足に見える」。これだと思ったそうだ。紅葉した部分を顔に見立て、笑顔になるように緑の葉の写真を張った。「学校の楽しさを伝えた」と思って友達といっしょに写真に納まった。笑顔

の木の下のほぼ笑む2人と、「学校は、とってわたのしいです」のメッセージがあいまって、温かさや楽しさが伝わっていると高く評価された。

3月17日、同小で表彰式が行われた。賞状と記念品を受け取り、「とてもうれしい」と受賞の感想を笑顔で話した。担任も「すげえなあ」と驚く。学校に受賞者がいると聞いたときには、「だれだろう」と他人事だったそうだ。写真を撮ってくれた友達にも感謝していると言う。

年賀状は毎年手作りするという三宅さん。「次も写真を使った元気が出る年賀状を作りたい」とにっこり。将来の夢を尋ねると、答はすぐに返ってきた。「犬が好きだからペットシヨップの仕事がしたい」とほほ笑んだ。